

市民の友

9.1 2011(平成23年)
No.1086

むらやま

～観客の熱い声援を力に
むらやま徳内まつり～

むらやま徳内まつりが 8 月 19 日から 21 日まで開催されました。徳内ばやし共演には 27 団体、3500 人が出演。21 日には、宮城県塩竈市のよしこの塩竈踊りがまつりに参加し、大震災に負けずに頑張っている塩竈市民の姿を元気に披露してくれました。

今年は 2 日目と 3 日目に多少の雨に見舞われましたが、詰めかけた約 26 万人の観客の声援を受け、大いに盛り上がりました。

※徳内まつり特集は 9 月 15 日号に掲載します。

TOPICS

- 子どもたちの交流事業 ④
- 地域雇用創造推進事業特集 ⑥
- 始めよう介護予防 ⑩
- ヤクーツク通信 ⑭

核兵器のない世界をめざして

第九回平和を願うつどい

第九回平和を願うつどいを長崎・原爆の日に合わせて、八月九日に市役所南側の「平和の広場」でおこないました。式典には市遺族会のみなさんや福岡中学校の生徒、一般参加者など約三百五十人が出席。原爆投下の時刻（午前十一時二分）に全員で黙とうをしたあと、昭和五十九年に市が制定した「平和都市宣言」が朗読されました。続いて、佐藤市長が「三月の東日本大震災による福島原発事故

が全国に影響を与えています。被爆国として、被爆者の言葉を胸にこれからも平和と自然を守る活動を進めていきます」とあいさつ。また、田上富久長崎市長のメッセージの披露と、市内の中学生が折った千羽鶴の贈呈、福岡中一年の落合佑亮さんと結城莉々加さんの平和の作文朗読もおこなわれました。最後に、同校吹奏楽部が演奏する中、祈りを込めた平和の風船が空に放たれました。



中学生が折った千羽鶴は長崎市へ贈られました



村山市産の高級黒毛和牛を一頭まるごと使ったバーベキュー「村山べごまつり」が、八月六日に東沢公園の野外音楽堂前で開催され、約千人が会場を訪れました。家族や仲間、職場・地区のグループなどでバーベキューコンロを囲んだみなさんは、最上級の牛肉に舌鼓を打っていました。

東日本大震災以降、原発事故の影響を受けた農畜産物の問題が全国的に広がっていますが、開会セレモニーでは、実行委員長の佐藤市長が「今日の食材はみちのく村山農協が保証する安全でおいしい牛肉と野菜です。風評被害に負けず、農家が元気を出して頑張れるよう支援していくとともに、市民の健康と安全安心を守るため、いろいろな対策を進めています」とあいさつ。村山市産の農畜産物の安全性をアピールしました。

村山べごまつりで村山市の農畜産物の安全性をアピール

関西や東海地方に住む村山市出身者からなる関西村山会（小川徳男会長）が、結成五周年を迎えることを記念して村山市にバラの苗木四十本を寄贈しました。贈られたのは「快拳」と「夢」という二種類のバラで、「快拳」は東沢公園では初めて植栽される品種です。八月十九日に、小川会長と工藤清副会長が来市して東沢公園バラ園で植樹式が開催され、小川会長は「現在の会員数に合わせて四十本のバラを贈ります。夢を持って快拳を成し遂げようという意味を込めました」とあいさつ。市議会議員らが見守る中、佐藤市長、柴田議長とともにバラ交流館の南側に苗木を植え、苗木を植えました。



左から工藤副会長、小川会長、佐藤市長、柴田議長

むらやま元気塾2011開講 おかげさまで十周年

「むらやま元気塾2011」の総合開講式が八月十八日、甌葉プラザでおこなわれました。毎回各界で活躍する講師を招いて開催する元気塾は、今年で十周年を迎えます。開講式では、主催のむらやま元気塾市民委員会の齊藤哲郎代表が「おかげさまで十周年を迎えました。講座を通して、生きるための元気をくみ取ってくれたらうれしい」とあいさつ。引き続き、講師にプレゼントしてきた似顔絵を一回目から描き続けてくれた元木輝平さん(楯岡)に、齊藤代表から感謝状と記念品が贈呈されました。



誇れる日本をめざして!

開講式のあとは、元気塾の大講座を開催しました。今年のスタートを飾った講師は、(社)日本陸送協会顧問で関西村山会会長の小川徳男さん(楯岡出身)です。小川さんはこれまで、トヨタ自動車(株)の取

締役やトヨタ輸送(株)の代表取締役社長を歴任してきた名経営者。

小川さんは、これまで世界を相手にしてきた経験の中から、海外では、五十度を超える気温、雨季で水没する道など、考えられないような条件下で自動車が必要とされているという実例を挙げながら、これからの日本をどうするべきかを講演。小川さんは「海外のさまざまな要望を現地で確認し、現地現物という日本人独特の考え方で品質改善してきました。日本産業のカギは日本人が持つ一所懸命さ、真面目さ、難局をバネにする力。それは、世界に誇れる日本人の心です」と話していました。



市民の善意をモンテディオ山形に贈呈

村山市「モンテディオ山形」支援する会が、市民から寄せられた応援募金三十五万四千円を、八月



十七日に県スポーツ振興21世紀協会に届けました。募金は、今年から市内の公共施設などに設置した募金箱に集まった市民の善意などで、支援する会代表の佐藤市長が協会を訪れ、協会の川越進理事長へ募金を贈呈しました。このお金は、チームの強化費として使われるそうです。

佐藤市長からは「今年もチームのJ1残留を目指して、最後まで“ねっづぐ”頑張ってください」と激励の言葉を贈りました。

帰省者に交通安全を呼びかけ

お盆で帰省する人たちに交通安全を呼びかける運動「ふるさと笑顔帰省作戦」を、八月十一日に道の駅むらやまでおこないました。

大瀧村山警察署長や佐藤市長、交通安全協会役員など約五十人が参加。道の駅を訪れた帰省者たちに「いねむり運転に気をつけて」と笑顔で声がけしながら、交通安全啓発メッセージが書かれたうちわとチラシを手渡していました。

また、道の駅前の国道沿いでは「山形路いつも心に思いやり」の

一文字看板を掲げ、通行する運転者にも安全運転を呼びかけていました。



今年も子どもたちが 交流を深めました

長崎県西海市



北海道厚岸町

東京都台東区



市では交流創造都市を目指して、友好都市をはじめとするさまざまな都市と、多方面での交流を積極的に進めています。
今年も、夏休み期間を利用して、小中学生の都市間交流が実施されました。
七月下旬には友好都市の北海道厚岸町から小学生が、八月月上旬には同じく友好都市の東京都台東区から少年野球のみなさんが村山市を訪問。また、村山市からは八月月上旬に中学生が長崎県西海市を訪問し、交流を深めました。

厚岸町から小学生が訪問 いろいろな体験を通して交流

七月二十六日から二十九日の日程で、友好都市の北海道厚岸町から児童十五人と引率指導員四人の厚岸町子ども交流事業訪問団（団長・武山昇厚岸町教育委員会指導室長）が村山市を訪れました。厚岸町との小学生交流事業は、平成十二年度から続けられているもので、毎年交互に訪問し、それぞれの地域の特徴を活かした体験を通して交流を深めています。

一行は、初日に市役所を表敬訪問。市職員から歓迎を受けたあと、歓迎夕食会で市内の小中学生十七人と顔合わせ。三日目午後のお別れ会まで、さまざまな体験や山の内自然体験交流施設「やまぼと」での宿泊などを一緒にすること、次第に打ち解けていきました。

二日目におこなわれたのはスイカの収穫体験やそば打ち、魚のつかみ取り。スイカ畑では、それぞれ自分の小玉スイカを



表敬訪問をした後、市役所の前で記念撮影をする厚岸町子ども交流事業訪問団のみなさん

一個収穫。このほか班で一個ずつ、甘くておいしいスイカをその場で切ってもらおうと、喜んで何切れも食べていました。また、農村伝承の家でおこなったそば打ち体験では、そば匠からおいしいそばを打つコツを教わったあと、班ごとに挑戦。そば匠に助けってもらいながら何とか完成させ、打ちたて・ゆでたてのそばを味わいました。
このほかにも、箱舟に乗ってのじゅんさい採り体験や最上徳内記念館見学などをおこない、児童たちは友情を深めました。

中学生が西海市を訪問 ペーロン体験と平和学習

最上徳内とオランダ商館医シーボルトの交流や長崎県出身のため絵作家・堤けんじさんの村山市への長期滞在を縁に始まった村山市と長崎県西海市との中学生交流事業は、今年で三年目を迎えました。派遣、受入の相互交流でおこなっている事業で、今年も葉山中学校の生徒五人と指導者三人の訪問団（団長・川越一廣商工文化観光課長）が八月二日から三泊四日の日程で西海市を訪問し、向こうの中学生と交流してきました。



造船所の見学

長崎県ではとても人気のある伝統の舟行事「ペーロン」も体験。地元の中学生約五十人が一緒に参加してくれました。村山市の中学生も紅組と黄色組に分かれて必死に櫂を漕ぎ、初めての体験を楽しみました。その後、一緒に野外炊飯をおこない、さらに交流を深めました。また、大型貨物船を作っている造船所や海水から塩を製造する工場を見学させてもらいました。

三日目には、長崎市の原爆資料館や平和公園を訪れ、原爆被害や戦争の悲惨さを知る平和学習もおこなってきました。このほかキリスト教や出島、南蛮貿易など歴史についても学習しました。西海市は、長崎県の最も西側にある市で、美しい海と自然豊かな森林があり、漁業とミカン、ピワ栽培などの農業が盛んな地域です。参加した中学生は、村山市ではできない貴重な体験をし、ひとまわり成長して帰ってきました。



ペーロン体験

台東区から小学生が訪問 野球の試合とホームステイで交流

友好都市の東京都台東区からは少年野球交流訪問団（代表・渡辺英之台東区少年軟式野球連盟理事長）が、八月五日から七日まで村山市を訪問しました。このたび訪れたのは、台東区の選抜チームである少年野球の「オール台東」と女子野球の「キャンデイズ」のメンバー二十八人と保護者、連盟役員、台東区議会議員のみなさんなどです。



一行は五日に、市職員が出迎える中、市役所を表敬訪問。佐藤市長が「少年野球の交流は十四年目になります。この交流がきっかけの一つとなって台東区と村山市は兄弟関係になりました。楽しい交流にしてください」と歓迎の言葉を並べ、あわせて、選手のみなさんに記念品の鳴子と手ぬぐいを贈呈しました。これを受け、選手を代表してオール台東の渡辺英彌キャプテ

ンが「村山市でいろいろなことを学んでいきたいです」と決意表明。その後、市特産のスイカが振る舞われ、子どもたちは「甘くておいしい」と大きな口を開けて食べていました。

表敬訪問を終えた一行は、葉山中学校グラウンドに移動し、早速、村山市のチームとの交流試合に臨み、三日間で合計八試合をおこないました。また、台東区の選手は市内の選手の家にも泊り、ホームステイをして一緒に過ごし、さらに友情を深めることができました。



試合後に記念撮影

地域雇用創造推進事業（パッケージ事業）で 54人の雇用を創出



昨年度から取り組んできた地域雇用創造推進事業（パッケージ事業）。特色あるさまざまなセミナーや相談会を開催し、平成22年度は115回のセミナーに約900人が参加。その中から54人の雇用が生まれました。

問い合わせ 市商工文化観光課商工労政係 ☎内線 153
市地域雇用創造推進協議会事務局 ☎(52)3181
協議会ホームページ <http://www.murayama-koyou.jp/>



野菜ソムリエセミナーの様子

市では、昨年度から三か年の計画で、雇用の拡大や人材育成を目的とした地域雇用創造推進事業（パッケージ事業）に取り組んでいます。この事業は、厚生労働省が実施しているもので、雇用失業情勢の厳しい地域が、地域の創意工夫や発想を活かして雇用を創出するためのものです。市が人材育成や就職促進のための事業を提案し、厚生労働省から採択されると、国の委託事業として取り組むことができます。

市は、この事業を最大限活用し、近年の経済状況の悪化による厳しい雇用状況に対応するため、地域雇用創造推進協議会を設立し、昨年七月から事業を進めています。

平成22年度の主な事業と結果

雇用拡大メニュー（4メニュー 89人受講）

- ・果樹せん定枝利活用セミナー
- ・ものづくり産業支援セミナー

人材育成メニュー（11メニュー 707人受講）

- ・ITスキルアップセミナー …… 12人雇用
- ・高齢者支援人材育成セミナー … 19人雇用
- ・空き店舗利活用セミナー …… 4人雇用
- ・地域づくり人材育成セミナー … 3人雇用

就職促進メニュー（4メニュー 101人相談）

- ・就職相談窓口開設
- ・就職総合相談会

平成二十二年度は、委託事業として十九のメニューが採択され、雇用を拡大するための新規事業を起すセミナー、求職者の能力向上をするための人材育成セミナー、就職を促進するための相談窓口の開設などをおこなってまいりました。村山市らしい特色のある取組みもおこない、求人と求職の条件が合致した五十四人の雇用が生まれています。主な事業と結果は次のとおりです。

平成二十二年度の実績

特徴のある事業

村山市ならではの産業に注目し、地域資源を活用した特徴ある取組みもおこないました。
舟下り船頭育成セミナー

市の観光産業の目玉でもある最上川三難所舟下りの船頭を養成し、観光資源の充実と最上川舟運文化の継承を図りました。



起業支援セミナー・ご当地もの研究セミナー

昨年、甌葉プラザでおこなわれたご当地カレー決定戦でグランプリに輝いた「そばカレー」を題材にし、商品化に向けたセミナーを開催しました。これは、村山市の新たな名物、商品づくりを研究し起業につなげるためのセミナーとしておこなったものです。



商品化され8月から販売を開始した「そばカレー」

平成二十三年度の取組み

事業期間中のセミナー受講等による雇用創出目標は、二十二年度四十五人、二十三・二十四年度がそれぞれ五十人で、三か年で百四十五人としています。この事業を通じて企業側の求人と求職の内容が合致するよう、昨年の事業実績をふまえ、平成二十三年度も継続して事業を進めていきます。特に、次の三つの分野に重点を置き、雇用面におけるそれぞれの分野と連携した課題解決に取り組んでいきます。

- ① まちなかにぎわい事業の創造
 - ② 農工商連携の六次産業の育成
 - ③ 観光アミューズメント事業・ヘルスツーリズムの活性化(※)
- これらの分野で事業を実現するために、さまざまな研修や講座を開催します。今年度の主なメニューは下表のとおりです。詳しいセミナーの内容や日程は市報やチラシ、協議会ホームページ等でお知らせして受講者を募集していきます。個々のスキルアップや新たな分野の起業などにぜひ、ご活用ください。
- ※アミューズメント＝娯楽
ヘルスツーリズム＝健康回復や維持・増進につながる観光

平成 23 年度の主な事業メニュー

雇用拡大メニュー

事業主や創業者が対象で、震災後の新しい産業構造の中で活路を見出します

ものづくり産業支援セミナー

ものづくりの原点に戻り、新たな展望と活路を見出します

木質バイオマス利活用セミナー

新エネルギーとしての木質バイオマスの有用性を学びます

就職促進メニュー

就職に関する機会創出と情報発信をします

就職のための個別相談会(月4回)

就職総合相談会(年2回)



昨年の就職相談会の様子

人材育成メニュー

求職者や転職希望者が対象で、スキルアップと資格取得の講座を開催します

空き店舗活用セミナー

商品のコーディネーターや販売士の資格取得を目指します

ご当地もの研究セミナー

米粉を使った麺、ビーフン、うどんづくりなどを研究します

むらやまのうまいもん変身セミナー

地元産大豆を使用し、豆乳・豆腐・みそづくりを実習します

高齢者支援人材育成セミナー

ヘルパー2級の資格取得を目指します

ばらいっぱいセミナー

切りバラ用のバラ栽培農家と苗木栽培農家を育成します

地域サポートスタッフ人材育成セミナー

学童保育所新規開設に向けた人材育成をします

入賞おめでとうございます

青少年健全育成標語

市青少年育成市民会議（大沼廣志会長）が募集した「青少年健全育成標語」の作品審査会が八月八日におこなわれました。市内の小・学五・六年生から三百九十三点の作品の応募があり、次のみなさんが入賞しました。（敬称略）

なお、特選最優秀の作品をポスターにして、今回の市民の友と一緒に全戸に配布します。

特選最優秀

「おどろくおどろく」
No.111111
222222

特選

入選

佳作

- 高橋 華（大倉小5年）
 大山 由起（富本小6年）
 矢作 幸汰（戸沢小6年）
 沼沢ひりか（楯岡小5年）
 後藤菜々美（楯岡小5年）
 岸 彩夏（西郷小6年）
 矢作 まい（袖崎小6年）
 高谷 賢真（大久保小6年）
 設楽 幹（楯岡小5年）
 木之内和子（楯岡小6年）
 柴田 美桜（西郷小5年）
 菊地 満優（大久保小6年）

バラまつり フォトコンテスト2011

恒例となったバラまつりフォトコンテストでは、今年も県内外からたくさんの方が応募されました。集まった百三十五点の作品を審査した結果、入賞作品が決定しました。入賞者は次のみなさんです。（敬称略・入選と佳作は市内の方のみ掲載）

特選 三澤 勉（山形市）
 作品名「花と遊ぶ」



- 三浦 楓（富本小5年）
 菅井 芽生（富本小6年）
 矢作 翼（富並小5年）

- 準特選 佐々木和也（岩手県）
 入選 齋藤 正健（楯岡）
 佳作 笹原 潔（楯岡）
 矢口 宏之（楯岡）

村山市議会議員選挙

告示日 10月16日(日)
 投票日 10月23日(日)

立候補予定者説明会

日時 9月16日(金) 午前10時～
 会場 市農村環境改善センター



出納責任者説明会

日時 9月16日(金) 午後1時30分～
 会場 市農村環境改善センター
 問い合わせ
 市選挙管理委員会事務局 ☎内線 401

村山市の空間放射線量測定結果

◎人体に影響がない数値で、心配ありません

山形県空間放射線量モニタリング計画により、県と市が連携し月2回実施しています。8月は3日と17日に市内4か所で実施し、測定結果は0.07～0.12μSv/hでした。

◎入賞作品を展示します

秋のバラまつり期間に展示します。ぜひ、ご覧ください。



期間 9月9日(金)～10月2日(日)
 会場 東沢公園バラ交流館

市民囲碁大会

囲碁愛好者五十一人が参加した市民囲碁大会が、八月六日にクアハウス基点で開催されました。大

- 会は段位により二つのクラスに分かれて対戦をおこなひ、次のみなさんが入賞されました。（敬称略・市内の方のみ掲載）
- Aクラス（5段以上）
 第1位 松田 儀一（楯岡）
 Bクラス（4段以下）
 第5位 齊藤 高雄（袖崎）
 第6位 岩岡 認（楯岡）



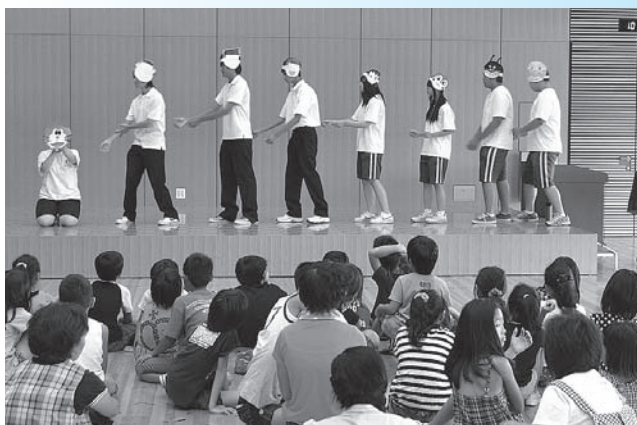


人生に寄り添う一冊を / きくちいままさん講演会

8月10日に甌葉プラザで開催された北村山図書館利用研究会で、着物エッセイストとして活躍中のきくちいままさん(大高根)が講演しました。テーマは「身近に本がある生活・母として、エッセイストとして」。講演では「本も着物も人生に寄り添うもの」と話すいままさん。また、子どもが楽しくて眠れなくなる読み聞かせなど、本を作る側らしい切り口で話し、集まった人たちの興味を引きつけていました。

楯岡高校生が夏休みのボランティア活動

楯岡高校の図書委員17人が8月12日、甌葉プラザに集まった市内放課後児童クラブの子どもたち約50人に、絵本の読み聞かせなどのボランティア活動をおこないました。これは、楯岡高校がボランティアを通し豊かな心を育む活動として、NPO法人ポポーのひろば(佐藤千津理事長)の協力を得て実施したものです。読み聞かせに続き、子どもたちが親しめるよう工夫した劇「おおきなかぶ」を披露しました。

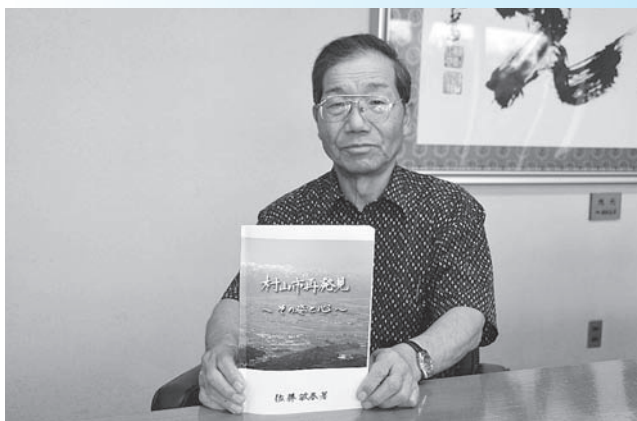


東日本大震災チャリティーコンサート

市社会音楽連盟約120人によるチャリティーコンサートが、8月6日に甌葉プラザでおこなわれました。コンサートは入場料の一部を義援金として被災地へ送るために開催されたものです。合唱・ジャズ・ロック・吹奏楽と幅広い演奏形態で、各団体が次々と楽しい音楽を繰り広げました。コンサートの最後は被災地に向けたメッセージとして、「見上げてごらん夜の星を」を吹奏楽の伴奏で出演者全員が熱唱しました。

村山市を紹介する本を出版 / 佐藤敏春さん

村山市郷土史研究会の会長を務める佐藤敏春さん(楯岡)がこのたび、村山市を知る資料となる書籍「村山市再発見～その姿と心～」を自費出版しました。村山市の魅力を再発見し故郷の良さを知るのに役立てばと、わかりやすくまとめたものです。なかでも特徴的なのが村山市に関する用語の解説。五十音順に670語を掲載しています。佐藤さんは「ぜひ、多くの方に読んでいただきたいです」と話していました。



始めよう65歳からの介護予防

住み慣れた地域で、生き生きと元気に暮らし続けるために



問い合わせ
市福祉事務所
地域福祉係
☎内線 147

介護保険制度が改正され、「介護予防」にも重点をおいたしくみに変わりました。介護予防とは、高齢者が地域で自立した生活を営み、できる限り介護が必要な状態にならないようにすること。自分らしく生き生きとした毎日を過ごせるよう、市ではさまざまな介護予防事業を実施しています。ぜひ、積極的にご参加ください。



介護予防の必要性が高い人が利用できる介護予防事業

健康自立度調査（アンケート調査）等の結果から、介護が必要になる恐れのある65歳以上の方を対象におこなう介護予防事業です。対象となる方には、市福祉事務所から直接、連絡をします。

いきいき運動教室

（運動機能向上教室）

専門の指導員による筋力トレー

ニングやストレッチなどをおこない、運動機能の低下予防や維持を目指します。

実施回数 全12回

実施時期 秋（10月頃～）

さわやか健口教室

（口腔機能向上教室）

口の体操や音読などを通し、飲み込む力の維持・向上を目指します。

実施時期 秋（10月頃～）

はつらつ元気教室

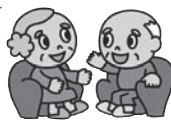
（認知・うつ予防のための教室）

講話や体操のほか、昔を振り返りながら、これからも生き生きとした生活を送れるようにします。

実施時期 冬（12月頃～）

65歳以上の方がどなたでも利用できる介護予防事業

介護認定を受けていない65歳以上の方が利用できます。



高齢者の生きがい健康づくり事業

「おたっしや倶楽部」

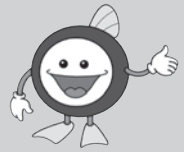


楽しく指先や頭を動かしてみませんか。趣味活動を通して、これからも自立した生活を送れるひけつを体験する講座です。ぜひ、ご参加ください。

期 日 10月6日(木)、13日(木)、18日(火)、27日(木)、11月1日(火) 全5回
時 間 午前9時30分～11時
会 場 市福祉センター2階
内 容 講話と手芸など
対 象 市内在住の65歳以上の方
定 員 先着10名
参加費 1,000円（保険料、材料代）
申込期限 9月30日(金)
申込み・問い合わせ
市福祉事務所地域福祉係 ☎内線 147

生きがいと健康づくり事業
（おたっしや倶楽部）
趣味活動や参加者間の交流を通し、生きがいをつくり、閉じこもりの予防をします。
※左の囲みをご覧ください。
一般高齢者通所型事業
（ほのほの温泉クラブ）
健康増進施設（ケアハウス基点）

に通所して、体操や入浴等による健康増進活動に取り組みます。
実施回数 毎月1回
利用料 1回1,300円
◎このほかに、高齢者サロン等での介護予防の講話などもおこないます。お気軽にお問い合わせください。



9月10日は「下水道の日」

問い合わせ
市環境課
庶務係
☎内線 241

下水道 生きもののすべでのいのちのわ



下水道工事の様子

下水道は、家庭から出る生活排水や汚水をきれいにして、私たちが清潔で快適な生活を送るのに欠かせない大切な施設です。また、清らかな水環境の実現にも重要な役割を担っています。

せっかく整備した下水道施設も、みなさんが利用しなければ、おだになってしまいます。下水道が整備された地域では早期の接続をお願いします。なお、接続工事は、市指定の下水道工事店へ依頼してください。

生活排水の処理を進めます

村山市の下水道は、公共下水道事業と袖崎地域の農業集落排水事業で整備しています。現在、市では戸沢地域などで公共下水道の整備を進めています。また、公共下水道と農業集落排水の整備区域以外の地域では、



下水道は正しく使いましょう

- 使用済み食用油を流さない
- 台所の調理くず等を流さない
- トイレトーパーの芯など硬い紙をトイレに流さない



補助金を交付して合併処理浄化槽による排水処理を進めています。

改造資金のあっせんと 利子補給をおこなっています

市では、公共下水道が使えるようになった区域で一日でも早く下水道へ接続していただくため、改造資金のあっせんと、借入れに対する利子補給をおこなっています。

■融資限度額

1件につき200万円

■償還期間

60か月(5年)均等返済

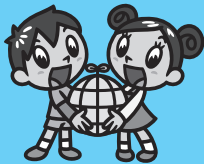
■利子補給

供用開始の日から3年以内に排水設備工事をおこなった場合、利子の全額を市が補給します。

■取扱い金融機関

市内各金融機関(ゆうちょ銀行は除く)





環境都市むらやまを目指して

環境☆市民の広場

問い合わせ
市環境課環境係
☎内線 245

平成 22 年度村山市環境活動報告

村山市環境基本計画では「豊かな自然環境と共生する循環のまち村山市」を理想像に掲げ、5つの基本目標にそって市民、事業者、市がそれぞれの役割で環境保全を進めています。

平成 22 年度の環境活動を次のとおり報告します。今後とも、よりよい環境を保つため、市民や事業者のみならずと協働して環境活動をおこなっていきます。

※ **市民**、**事業者**、**市**などのマークは、環境活動に取り組んでいる主体を表しています。



果樹せん定枝の回収

安心で良好な生活環境を大切にするまちづくり

全般 生活環境保全

市内の河川 8 か所で水質調査を実施したところ、環境に影響を及ぼす結果は出ませんでした。下水道や農業集落排水、合併処理浄化槽などの生活排水処理施設の普及率は 87.1%、生活排水処理率（総人口に占める水洗化人口）は 69.4%でした。

全般 公害の防止と対応

公害などの相談や情報が寄せられた際は、原因を検証し予防を指導しています。水質汚濁 19 件、大気汚染 5 件、悪臭 5 件

持続的に発展していくまちづくり

事業者、**市** 果樹せん定枝の回収と利活用

113 戸の農家から 62 トンの果樹せん定枝を回収し、木質バイオマス発電に利用しました。また、全 3 回の果樹せん定枝利活用セミナーを開催しました。

市 不法投棄の防止

ポイ捨てや人目につかない場所への投棄が見受けられます。パトロール員による監視と回収をおこないました。

地球環境保全に積極的に取り組むまちづくり

全般 地球温暖化対策推進協議会の設立

市民・事業者・行政が協働で地球温暖化防止活動に取り組むため、協議会を設立しました。

市 太陽光発電システム設置への補助

1k Wあたり 2 万円を補助しており、前年より多い 13 件に補助金を交付しました。

市 公共施設への太陽光発電システム設置

国の補助事業を利用し、戸沢保育園に太陽光発電システムと LED 照明を設置しました。

戸沢保育園の
太陽光発電パネル▶



◀クリーンピア共立
リサイクルセンター見学

多様な自然を継承するまちづくり

市民、**市** 多様な自然環境の保全

森林や里山、河川の環境保全活動と支援、県みどり環境税による自然散策や交流活動を実施しました。

市民、**市** 野生動植物の保護・保全

楯山のオオムラサキ、白山ため池のヒシモドキ、深沢のイヌザクラなど、希少動植物を保護する活動を支援しています。

市民、事業者、市が協働していくまちづくり

全般 協働でおこなう地域の美化活動

まちづくり協議会や地区などによる清掃美化活動がおこなわれています。

全般 ふるさと教育の森と環境講座

市内中学生を対象とした植林体験とあわせ、各種活動に取り組むさまざまな指導者から学ぶ環境講座を開催しました。

市 環境情報の提供

市広報紙やホームページなどで市の環境活動をお知らせしています。

子育て支援センター

◆子育て訪問「にこにこ」

小学校入学前のお子さんを育てているみなさんの依頼に応じて、子育て支援センタースタッフが訪問します。事前予約が必要。お気軽にお問い合わせください。

対象 未就学児を子育て中の方のグループ

訪問可能な曜日・時間

火曜から日曜日の午前9時～午後5時（2時間程度）

※スタッフ派遣の費用は無料です。会場使用料などは各グループで負担してください。

申込み・問い合わせ

子育て支援センター ☎(52)0520

子育て支援センターでは、市内の保育施設に出張する「出前保育」のほかに、地域の子育てサークルやグループ、孫育て中の方の依頼に応じた子育て訪問「にこにこ」をおこなっています。手遊びや歌、親子のふれあい遊びの紹介、遊具の貸し出しなどの支援、子育てに関する相談や育児サークル立ち上げの相談などにも応じます。どうぞ、お気軽にご利用ください。



子育て訪問をご利用ください

男女の出会い、妊婦さん同士の出会い、子育ての遊び友達との出会い、悩みを打ち明けられるお母さん同士の出会いなど、さまざまな人との出会いや子育てを応援します。市ホームページの「子育て応援情報」もご利用ください。

出会い 子育て応援情報

親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」

初めてお母さんになった方で生後2か月～6か月のお子さんがいる方が、親子一緒に参加する全4回のプログラムです。東北以北では初めての実施。子育て仲間を作りながら、赤ちゃんとの関わり方が学べます。保健師や保育士への個別相談もできます。（先着10組程度）

期間 10月18日～11月8日の毎週火曜日

時間 午前10時～正午

対象 平成23年4月～8月生まれの第1子とお母さん

申込み・問い合わせ 親子交流ひろば ☎(53)0901



問い合わせ

子ども福祉係 ☎内線 149

子育て推進係 ☎内線 159

子育て家庭の相談

直通電話 ☎(53)4788

<9月の親子交流イベント・講座>

☎親子交流ひろば ☎(53)0901

※記載がない場合、会場は親子交流ひろば

ひだまり保健室

身長と体重の測定ができます。

日時 2日(金)

午前10時30分～11時



おばあちゃんと遊ぼう &ロンパーカーの日

地域のおばあちゃんが遊んでくれます。乗用玩具もあります。

日時 6日(火)

午前9時30分～正午

パパチル・キャンプ

定員20組（応募多数の場合抽選）。お父さんと子どもが対象のテント泊、魚のつかみ取り、アスレチック体操などをおこなう楽しいキャンプです。

日時 24日(土) 午後2時～25日(日) 午後2時

会場 朝日少年自然の家

対象 3歳～就学前のお子さんと父親

参加費 親子(2人)3,500円、お子さん2名以上は1,500円ずつ追加

申込期限 9月10日(土)

◎各家庭の節電のため、親子交流ひろばに来ていっぱい遊びましょう。



9月生まれのお誕生会

事前申込みが必要。先着15組。誕生月でないお友達もどうぞ。

日時 28日(水) 午前11時～





日本語教師
堀咲子さん

初年度終了

六月二日、ヤクーツクでの初年度すべての業務を終えて一時帰国しました。去年の九月十七日に赴任してから八か月弱の滞在中、思い返せば本当にいろいろありましたが、過ぎてしまえばあつという間でした。日露青年交流センターの日本語教師として派遣される私の赴任地がヤクーツクに決まり、ヤクーツクの姉妹都市というご縁で、村山市のみなさんとともにさまざまな交流活動ができたのは大変うれしいことでした。



テレビ電話を使って表彰式をおこなったカード交換企画

特に、初年度終了にあたって、六月下旬に、北東連邦大学の同僚教師であるエレーナ・ルフォワさんと一

緒に村山市を訪問させていただき、村山市のみなさんとのさまざまな企画に参加させていただいたことは、今後の交流と相互理解のために大変有意義なことでした。また、滞在中のエレーナと一緒に宮城県石巻市での震災ボランティア活動の機会をいただきました。このことはヤクーツクの新聞やテレビでも取り上げられたそうです。二年目の赴任に向け、ヤクーツクへは九月上旬に出発する予定です。今後も、村山市のみなさんと一緒に、楽しい交流活動ができればと思いますので、よろしく願います。



ロシア・シベリア授業で訪問した富並小学校のみなさんと

ドロボー60
くんにもは
(サハ語)

ドロボー！ ヤクーツク通信



生活福祉情報

人工透析患者の 通院交通費を助成します

次の要件をすべて満たす人工透析患者のみなさんに、通院交通費を助成します。

対象要件

- ①じん臓機能障害で身体障がい者手帳の交付を受けている
- ②人工透析療法を受けるため、医療機関に交通機関(自家用自動車を含む)を利用して通院している
- ③所属する世帯の生計中心者が所得税非課税

助成月額

自宅と医療機関の往復距離数に応じて、次の額を助成します。

15 km 未満	1、500 円
15 km 以上 30 km 未満	2、000 円
30 km 以上	3、000 円

※申請方法等、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

市福祉事務所生活福祉係 ☎内線 144



国民年金情報

ちよこ増やせ 「付加年金」をぐ存じですか

年金額をもっと引き上げたいとお考えの方のため、「付加年金」制度が設けられています。

国民年金の第一号被保険者または任意加入被保険者が、定額保険料に月額400円を加算して納付すると、老齢基礎年金に付加年金を上乗せして年金が支給されます。手続きは市役所の市民課国民年金係でおこなえます。なお、保険料が免除されている方と国民年金基金に加入中の方は利用できません。

◆付加年金の額

「200円×付加保険料を納めた月数」が年額に加算されます。
(例) 10年間付加保険料を納付
↓(2000円×120月)
年額24,000円が加算

定例年金相談

年金事務所の出張相談です。

期日 9月9日(金)

時間 午前10時～午後3時

会場 市商工会館

問い合わせ 寒河江年金事務所

☎0237(84)2551 または

市民課国民年金係 ☎内線 115

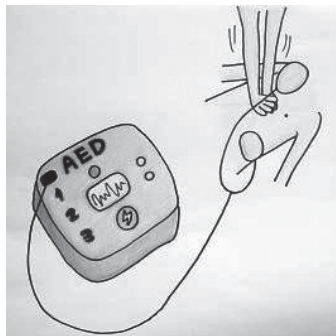
大切な命、私たちにできること

9月9日は「救急の日」です。また、9月4日から10日は「救急医療週間」です。

消防署では、グループやサークル等を対象とした応急手当の講習会をおこなっています。お気軽にお問い合わせください。

<講習内容>

- ・心肺蘇生法
- ・AED（自動体外式除細動器）の使用法
- ・出血やけが、やけど、骨折などの応急手当の方法



申込み・問い合わせ

市消防本部・消防署 ☎(55)2514

大腸がん検診を受けましょう

次の対象年齢の方に大腸がん検診の無料クーポン券を配布しています。この機会にぜひ、がん検診を受けましょう。



対象者 平成23年4月1日現在の年齢が40、45、50、55、60歳の方

使用できる検診 市が実施する地区の健康診断または人間ドック

問い合わせ 市保健課保健係 ☎内線 132

平成24年度に村山市農業振興地域整備計画の総合見直しを実施します

平成24年度に村山市全域にわたり、農業振興地域整備計画の見直しをおこないます。

このため、平成24年4月から25年3月までの期間は、農業振興地域への編入・除外の手続きができなくなります。現在の農用地域内に住宅を建設するなどの計画がある方はお早めにご相談ください。

問い合わせ 市農林課農業振興係 ☎内線 251

緊急雇用対策

離職者のみなさんへ

市臨時職員を募集します

受付期間 9月8日(木)～14日(水)

※土曜・日曜日を除く

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

業務内容・募集人数

業務内容	募集人数
甌葉プラザまちづくり推進業務補助	1名
保育園・児童センター施設管理業務補助	1名
ファミリーサポートセンター業務補助	1名
学童保育所移転業務補助	1名

雇用期間 10月1日～平成24年3月31日

雇用要件 解雇等で失業中または失業が決まっている、現在、求職活動をおこなっている市民

勤務条件 原則、月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分、賃金日額6,000円

申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入の上、左上余白に「緊急雇用」と朱書きして、ハローワークの紹介状、雇用保険受給資格証など離職の日が確認できる書類の写しを添付し、市総務課に必ず本人が提出してください。（その場で面接をおこないます）

問い合わせ 市総務課職員係 ☎内線 215

地域雇用創造推進事業

セミナー情報

申込み・問い合わせ
市地域雇用創造推進協議会
事務局(甌葉プラザ内)
☎(52)3181・FAX(52)3532

■求職者・起業者向けの無料相談会

特定社会保険労務士が個別に対応します。相談希望者は事前にご予約ください。

期日 9月10日(土)、17日(土)
20日(火)

時間 午前9時～午後4時

会場 甌葉プラザ2階 ラウンジ

内容 就職相談、履歴書の書き方、面接の心得など就職に関する相談

◎協議会のホームページもご覧ください



9月10日(土)開催

「そば花まつり」

一面に広がるそば花をめで、そば職人たちのこだわりの味をお召し上がりください。

時間 午前10時～午後2時

会場 大高根地区市民センター前

○そば券(前売券600円、当日券700円)

には、お楽しみ抽選券がついています。

○アトラクション(徳内ばやしなど)、フォトコンテスト、そば花観賞バス、地元農産物直売などもおこないます。

問い合わせ そば花まつり実行委員会
(市商工文化観光課内) ☎内線151

勤労青少年ホーム秋の教室

市内に在住・勤務する成人の方を対象に、勤労青少年ホーム秋の教室を開催します。

着物着付教室

着物を自分で着こなせるようになってみませんか。着物を着て気分を一新しましょう。

期間 10月5日～11月16日の
毎週水曜日(全7回)

時間 午後7時～9時

定員 先着5名程度

※女性限定です。着物は持参してください。



ピアノ入門教室

「もしもピアノが弾けたなら♪」ピアノへの憧れを実現してみませんか。

ピアノ(キーボード)を習ったことがない、初めての方が対象の入門教室です。



期間 10月6日～12月1日の毎週木曜日
(全8回) ※11月3日を除く

時間 昼のコース=午後1時30分～2時30分
夜のコース=午後7時～8時

定員 各コース先着8名

※キーボードを会場で準備します。

受講料 各2,000円

申込期間 9月12日(日)

会場・申込み・問い合わせ

市勤労青少年ホーム ☎(54)2320

最上徳内記念館企画展

「悲運の武将 白鳥十郎長久展」

戦国時代の武将「白鳥十郎長久」は、白鳥城を拠点に最上川左岸で勢力を拡大し、河北町谷地に進出したとされています。史料が少ないため謎の武将と呼ばれていますが、近年、宮城県白石市で長久の書状が見つかり、長久が実在したことが明らかになりました。

本展では、長久に関する史料を展示し、謎の武将白鳥十郎長久像に迫ります。



期間 9月9日(金)～10月25日(火)

休館日 水曜日

開館時間 午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

入館料 大人300円、小・中学生150円

問い合わせ 最上徳内記念館 ☎(55)3003

むらやま徳内まつり 2011 写真コンテスト



応募作品展示会

ご応募いただいた写真を展示します。見学者のみなさんの投票も審査の参考になります。みなさんぜひ、お越しください。

期間 9月7日(水)～12日(月)

時間 午前10時～午後6時

(最終日は午後2時まで)

会場 JR村山駅2階 展示ギャラリー

※投票した方から抽選で10名に記念品贈呈

8月15日号に折り込んだチラシの応募締切が誤っていました。正しくは9月2日(金)です。

主催・問い合わせ

村山市商工会青年部・女性部 ☎(55)4311

お知らせ

市役所は
TEL(55)2111
FAX(55)6443

村山都市計画用途地域を
変更しました

市建設課都市計画係 内線 235

河島浦団地の北部を新しく用途地域に編入し、野川食肉センターからマルハン周辺の用途地域を変更しました。この変更により、建物の新築または増改築などの場合は、建物の用途や建て方（建ぺい率、容積率、高さなど）に制限が加えられます。

詳しくはお問い合わせください。また、変更の図書は市建設課（市役所2階）で縦覧できます。

洪水ハザードマップを
配布します

市建設課維持係 内線 236

国県で管理している最上川、富並川、大旦川について、洪水時に予想される浸水区域をまとめた洪水ハザードマップを作成しました。洪水ハザードマップは、住民が迅速に避難できるように、浸水被害が予想される区域と浸水の深さの情報を掲載したものです。

今回の市民の友と一緒にマップを全戸に配布します。よくご覧いただき、万一の洪水被害に備えて、避難所までの経路などを事前に把握しましょう。



クルマの愛情点検していますか

東北運輸局山形運輸支局

023(686)4714

自動車の安全確保と環境保全には、日頃からの点検・整備が必要です。9月から10月の2か月間を強化月間として「自動車点検整備推進運動」を展開します。「あなたと地球にやさしい、クルマの愛情点検」を実施しましょう。

困りごと・相談

市民行政相談

市民課市民係

内線 112

行政機関への苦情、要望、困りごとなどに行政相談委員が応じます。予約不要、当日会場にどうぞ。

日時 9月8日(木)午後1時～3時
会場 市農村環境改善センター

多重債務無料相談

東北財務局金融監督第二課

022(266)5703

多重債務でお悩みの方など、お気軽にご相談ください。必要に応じて弁護士や司法書士など専門家へ引き継ぎます。

期日 9月15日(木)
時間 午前10時～午後5時
会場 山形財務事務所(山形市)

申込期限 9月8日(木)
◎相談日に都合がつかない方の電話相談(平日の午前9時～午後5時45分)も受け付けています。

成年後見無料相談会

山形県司法書士会

023(623)7054

認知症や知的障がい・精神障がい等で判断能力が不十分な方を保護・支援するための成年後見制度や、相続登記に関する相談会を開催します。当日会場にどうぞ。

期日 9月19日(月・祝日)

時間 午前10時～午後4時
会場 県司法書士会会館(山形市)

◎当日は電話相談も受け付けます
相談受付電話(当日のみ)

023(615)0557

豪雨義援金を受け付けています

日本赤十字社村山市地区では、7月に新潟県と福島県で発生した豪雨災害に伴う義援金を受け付けています。

「新潟県豪雨義援金」「福島県豪雨義援金」

受付期間 10月31日(月)まで
受付時間 平日の午前8時30分～午後5時
受付窓口 市役所1階 福祉事務所、市民課
問い合わせ 市福祉事務所庶務係 内線 141

山形県知事許可(般-9)第300234号



屋根・外壁 塗り替え 専門店

迅速丁寧・低料金で高品質

㈲イトウ装建

伊藤塗装店

0237-55-2886

村山市榎岡笛田4丁目6-22

イトウ装建



で検索 詳しくはホームページをご覧ください。

全工事

自社責任施工
地域密着真心対応

見積無料

「大人の救急電話相談」開設

☎県地域医療対策課

☎023(633)3366



急な病気などへの対応について看護師が電話で相談に応じる「大人の救急電話相談」を9月1日から開設します。発熱などでどう対応するといった心配なときや病院へ行く必要があるか知りたいときなど、医療機関を受診する前にご利用ください。

相談日時 毎日午後7時～10時
相談受付電話 #8500または☎023(633)0799

◎15歳未満のお子さんの急な病気などへの対応は「小児救急電話相談」をご利用ください。
相談受付電話 #8000または☎023(633)0299

試験・募集

危険物取扱者試験

☎市消防本部保安係 ☎(55)2514

試験日 10月29日(土)午前中
会場 東根市・寒河江市など
試験の種類 甲・乙(全類)・丙種
受付期間 9月20日(火)～29日(木)
※願書は市消防本部にあります。

排水設備工事責任技術者試験

☎市環境課庶務係

☎内線241

試験日 11月20日(日)
時間 午後1時～3時30分
会場 山形ビッグウイング(山形市)
申込期間 9月1日(木)～30日(金)
◎受験講習会を開催します

受講希望者は、試験の申込みと合わせて申し込んでください。
期日 10月19日(水)
時間 午後1時～4時30分
会場 山形ビッグウイング(山形市)

第47回市芸術祭参加者募集

☎市商工文化観光課文化係 ☎内線152

村山市芸術祭に個人や団体で参加を希望する方は申し込んでください。



芸術祭開催期間 10月28日(金)～12月11日(日)
公演部門 音楽、民謡、演劇など
展示部門 書道、美術、写真など

北方領土問題に関する標語・ポスター募集

☎市企画財政課企画係 ☎内線224

北方領土問題について啓発する作品を募集します。詳しい応募要項が市企画財政課にあります。
応募期限 9月30日(金)

■北方領土に関する標語・キャッチコピー

内容 北方領土返還要求の世論を高めるため、啓発パンフレット等に使用する標語とキャッチコピー
■「北方領土の日」ポスターコンテスト作品

内容 2月7日の「北方領土の日」を広く周知するためのポスター
サイズ A3判またはB3判(いずれも縦長に使用)
応募資格 高校生以上

県スポーツタレント発掘事業

☎実行委員会事務局 ☎023(615)6415

山形県スポーツタレント発掘事業は、オリンピックや国際大会で活躍できる選手の輩出を目指すため、県内の優れた能力を備えた子どもたちを発掘し、さまざまなプログラムでトップアスリートを育成するものです。「YAMAGATA ADRIUM KIDS」第3期生の選考会を実施します。参加申込書は各小学校に配布しています。



対象学年 小学3・4年生
応募期限 11月1日(火)
※測定会参加の場合は10月5日(水)

広告

ファイナンシャルプランナー

(FP)による

セミナーと無料相談会



とき 9月10日(土)

ところ 山形市消費生活センター(霞城セントラル3階)

●セミナー 午後1時～2時

テーマ・日常生活とライフプラン
どなたでも参加できます。
参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。
(定員40名)

●無料相談会 午後3時～5時

内容・NPO法人日本FP協会
山形支部登録相談員が、マネープラン(将来に向けての上手な貯蓄の仕方等)、住宅ローン、保険の見直し、年金試算、資産運用など、お金にまつわる悩み、疑問にお答えします。(1組50分間)

定員・先着10組

締切り・9月2日(金)

申込み・日本FP協会東北ブロック

☎0120(874)251

講座・催しなど

エコツアー「森のクラフト」

◎市農林課農村林務係 ☎内線254

河島山を散策しながら森の材料を集めて「葉脈のしおり作り」などクラフト体験をします。(参加費無料)



期日 9月25日(日)
時間 午前9時30分～正午
対象 小学生以下のお子さんと保護者(定員先着10組)
申込期限 9月20日(火)

村農月イチイベント

◎村山農業高等学校 ☎(55)2537

9月の月イチイベントは、いつもと会場を変え「まんぷく市場」で開催します。生徒が実習で作った新鮮な農産物等をぜひ、どうぞ。

休日診療所は ☎(55)2972

診療日 日曜日・祝日・休日
診療時間 9:00～12:00
13:00～16:00
会場 市保健センター



日時 9月3日(土)午前10時～
会場 まんぷく市場(楯岡五日町)

第51回北村山地区母親大会

◎実行委員会(鈴木) ☎(22)0452

日時 9月4日(日)午前9時～正午
会場 桂桜会館(大石田町)
内容 講演「原発のない社会をめざして」(講師 川端純四郎氏)
参加費 300円

「まちの保健室」にどうぞ

◎県看護協会最北支部事務局
(金山町地域包括支援センター内三浦) ☎0233(52)3035

日頃の健康状態の確認にお役立てください。申込みは不要です。お気軽にどうぞ。(入場無料)

期日 9月10日(土)・11日(日)
時間 午前10時～正午
会場 ゆめりあ(新庄市)

内容 体重・体脂肪・血圧の測定、健康相談、栄養相談など

視覚障がい者IT講習会

◎山形県身体障害者福祉協会 ☎023(686)3690

視覚障がいがあるため通常のパソコン操作が困難な方を対象にした講習会です。パソコンの基本操作、文書作成、メール送受信などを学びます。(受講料無料)

期間 9月17日(土)～19日(月・祝日)
時間 午前10時～午後3時
会場 県NPO支援センター(山形市)

申込期限 9月12日(月)(先着5名)

女性のためのパソコン講座

◎県立山形職業能力開発専門校 ☎023(644)9227

■OASシステム科・初級

期日 10月3日(月)、4日(火)、6日(木)、7日(金)(全4回)
時間 午前9時30分～午後3時30分
会場 県立山形職業能力開発専門校
対象 初めてパソコン(Word、Excel等)を使う女性
受講料 10,920円
申込期限 9月20日(火)(定員20名)

陸上自衛隊大高根演習場

使用予定(9月分)

◎神町駐屯地 ☎(48)1151

訓練内容・期日 通常訓練 1日(木)、2日(金)、5日(月)、7日(水)～9日(金)、12日(月)～16日(金)、19日(月)、20日(火)、26日(月)～30日(金) へリ離着陸訓練 1日(木)、2日(金)、5日(月)～9日(金)、12日(月)～16日(金)、19日(月)～23日(金)、26日(月)～30日(金) 縮射撃訓練 6日(火) 爆破訓練 21日(水)～23日(金) ※日程は追加される場合がありますので、演習場内には立ち入らないでください。

「村山市再発見」～その姿と心～

発売(500部限定)

著作者：佐藤 敏春(村山市郷土史研究会長)

- 第一章 村山市の魅力
- 第二章 旧町村の主な出来事と平成のまちづくり
- 第三章 村山市の移り変わり
- 第四章 村山市に関する用語(670語)解説
- B5判・全227ページ・写真220枚(カラー100枚・白黒120枚)
- 定価 2,000円(売上金は全額、東日本大震災の被災地、塩竈市に寄付)
- ※既刊「私たちの村山市」残部あります…定価1,500円(売上金は全額寄付)



申込先：光洋印刷(東根市温泉町三丁目) TEL 41-2650

広告

♪みる・たび、バラ色 くる・たび、バラ色♪ 秋のバラまつり 2011 開幕



小ぶりで色鮮やかに咲く秋のバラ。初夏とは一味違う落ち着いた雰囲気^いに癒やされてみませんか。期間中は多彩なイベントをおこないます。

まつり期間中はお得なワンコインタクシーが、JR 村山駅から東沢公園バラ園の区間を片道 500 円で運行します。

- 開催期間 9月9日(金)～10月2日(日)
- 有料入園時間 午前9時～午後4時(土曜・日曜日、祝日は午後5時まで)
- 入園料 大人400円、小・中学生200円(15名以上の団体は100円引き)
- 問い合わせ 市商工文化観光課観光交流係 ☎内線155 / 市観光物産協会 ☎内線156

主なイベント日程 ④は有料の催しです

- 17日(土) 押し花体験教室 ④
徳内ばやし in 東沢
- 18日(日) 押し花体験教室 ④
似顔絵コーナー ④
- 19日(月・祝日) 人力車 ④
- 23日(金・祝日) フラダンス
- 24日(土) 弦楽四重奏
- 25日(日) バラの冬支度講座

クリーンアップ東沢

市のシンボル「東沢公園バラ園」を、みなさんの手できれいにしましょう。

※入園料不要、当日お越しく下さい。

期日 9月17日(土)、24日(土) 小雨決行

時間 午前7時～8時(午前6時45分～受付)

集合場所 バラ交流館前

持ち物 軍手、ごみを入れる袋

第8回徳内マラソン & ウォーキング大会参加者募集

楯岡中学校グラウンド発着で、最上徳内生誕の地を走ってみませんか。また、秋の景色を楽しみながら歩くウォーキングもあります。スポーツの秋に気持ちのよい汗を流してみませんか。

日時 10月9日(日) 開会式：午前9時～

会場 楯岡中学校グラウンド スタート・ゴール

種目 マラソン 2km = 小学生・ファミリー
3km = 中学生・高校一般
10km = 高校一般・シニア

ウォーキング 3km、7km

申込期限 9月16日(金)

申込方法 申込書に参加料を添えて申し込んでください。参加料は郵便振込もできます。

振込先 徳内マラソン&ウォーキング大会実行委員会

口座番号 02250-0-80154

申込み・問い合わせ 大会実行委員会事務局
(市生涯学習課内) ☎内線334



◎参加料

区 分		Tシャツなし	Tシャツあり
マ ラ ソ ン	小学生 中学生	無料	1,000円
	高校一般 シニア	/	
	ファミリー		
ウ ォ ー キ ン グ	中学生以下	無料	1,000円
	高校生以上	500円	2,500円

